

第44回 多摩めぐり

2024
5/18(土)

多摩を深める 南町田にできた新しい街グランベリーパークを訪ね
多摩最南端の地に足跡を残す



「グランベリーパーク」のロゴ



南町田グランベリーパーク駅

グランベリーパークの街並み
(約 5.3 万㎡、241 店舗)

2019年11月13日、町田市の南端に東急と町田市が5年半をかけて進めてきた街づくりプロジェクトが完了し、「南町田グランベリーパーク」(約22万㎡)の街びらきのセレモニーが行われました。

南町田のこの地「鶴間」は、中世から近世にかけては鎌倉街道や矢倉沢往還(大山街道)の街道筋として発展してきたものの、明治期以降は山林や田畑の広がる農村地帯でした。

流れが変わったのは、昭和になって東名高速道路が開通してインターチェンジができ(昭和43年)、東急田園都市線も開通(昭和51年)してからで、この地域は宅地開発が進み郊外住宅地として高度経済成長を支える若いファミリー層が転入し始めました。この動きに呼応して、東急はアメリカのオープンモールというスタイルによる郊外型商業施設を駅に隣接してつくることに着手しました。その事業の2期目の開発が町田市とともに進められてきたものです。それが「南町田グランベリーパーク」です。

鉄道・道路というネットワークの結節点に人工的に作りだされた多摩地区で最も新しい街並みである「南町田グランベリーパーク」を体験し、併せて今も昔もこの地が交通の要衝である姿を眺めたいと思います。

そして、東京都と神奈川県都県境である多摩地域最南端の地点に立ち、私たちの足跡を印します。



スヌーピーミュージアム



日枝神社



銀河歩道橋のレリーフ



境川に架かる水管橋



鶴間の一里塚

多摩の最南端にある境界標
(町田市と横浜市の境界点)

◆コース◆

東急田園都市線・南町田グランベリーパーク駅(集合) → 鶴間の一里塚 → 横浜水道 → 大ヶ谷戸庚申塔
→ 日吉神社 → 多摩の最南端 → 第六天神社 → 円成寺 → 境川 → 境川水管橋 →
鶴間公園 → グランベリーパーク(解散)

【歩行距離 約4km、半日コースです】

*集合日時 2024年5月18日(土) 9時30分 小雨決行、解散は12時頃を予定しています。

*集合場所 東急田園都市線 南町田グランベリーパーク駅改札口

*ガイド 味藤 圭司

*費用 参加費1,200円(資料代・傷害保険料等を含む)

*募集人員 30名(先着順)

*持ち物 筆記用具・雨具・飲み物 他

お昼頃に終了しますので弁当の持参は不要です。

なお、グランベリーパーク内には多くの飲食店があります。

*申込方法 氏名・年齢・住所・電話番号を明記し、Eメールで「多摩めぐりの会」事務局へ

*申込と問い合わせ 「多摩めぐりの会」事務局Eメールアドレス⇒ tama.meguri@gmail.com

*当日の連絡先 090-7286-2124(味藤・みとう)

申込締切 5月11日(土)

予告 次回は、6月18日(火)に、第45回多摩めぐり「柳瀬川と清瀬水再生センター」を予定